

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭61-199633

⑬ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和61年(1986)12月13日

G 01 F 23/56
G 01 N 1/147905-2F
7005-2G

審査請求 有 (全3頁)

⑮ 考案の名称 液面計兼液採取装置

⑯ 実 願 昭60-82569

⑰ 出 願 昭60(1985)6月3日

⑱ 考 案 者 翁 長 一 彦 東京都杉並区高円寺南3丁目14番2号

⑲ 出 願 人 運輸省 船舶技術研究
所長

⑳ 実用新案登録請求の範囲

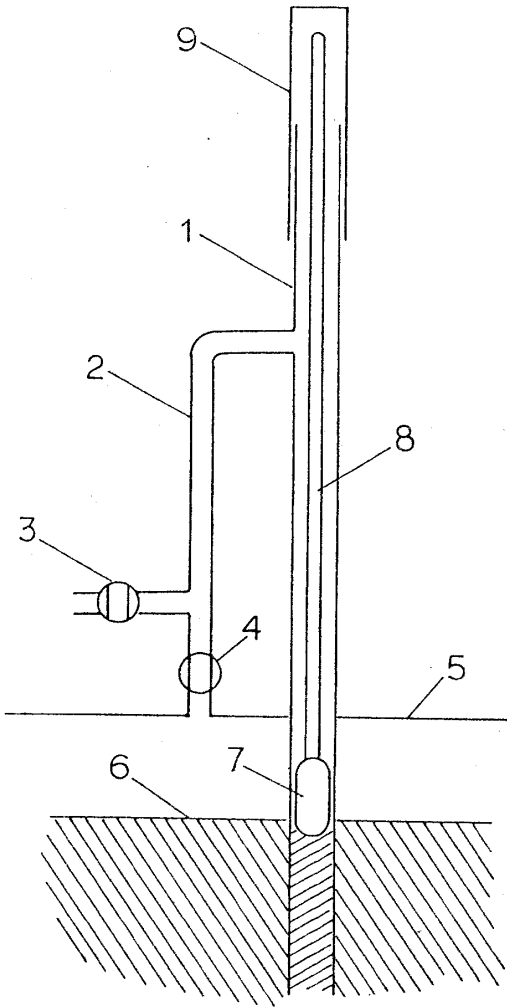
タンクの頂板を貫通して垂直に設けたパイプおよびそのパイプ上部とタンク頂板との間に弁付きの分岐管を設け、垂直パイプの中に体積を拡張することが出来てピストンとなる機能を有する膨脹式浮子を設け、その浮子位置で液面の高さを測定すると共に、浮き子を膨脹させてピストンとなつたものを引き上げるによりパイプ内の液を吸い上げ、サイホンの機構を利用して分岐管を経てタンク内の液を採取することが出来、その間タン

ク内のガスがほとんど大気中に放出されない状態で保たれることを特徴とした液面計兼液採取装置。

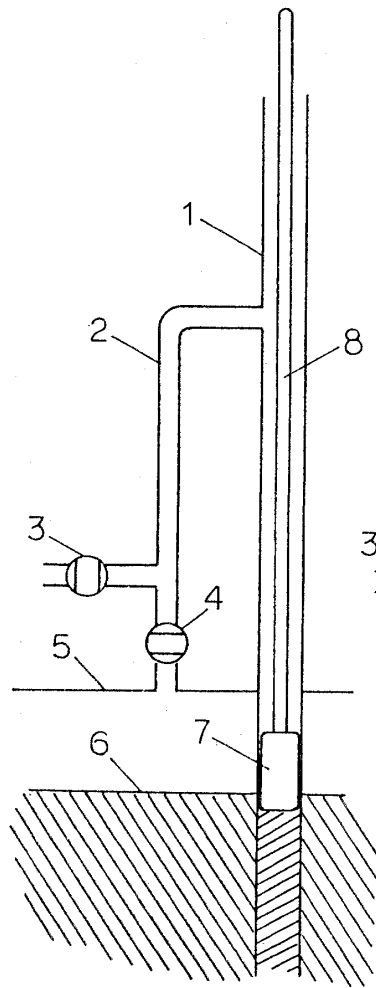
㉑ 図面の簡単な説明

第1図は本考案になる装置の機構を説明する側断面図であり、液面計として使用する通常の状態を示す。第2図から第6図までは同じく装置の機構を説明する側断面図であるが、本装置を液採取装置として使用する時の作用を順次示したものである。

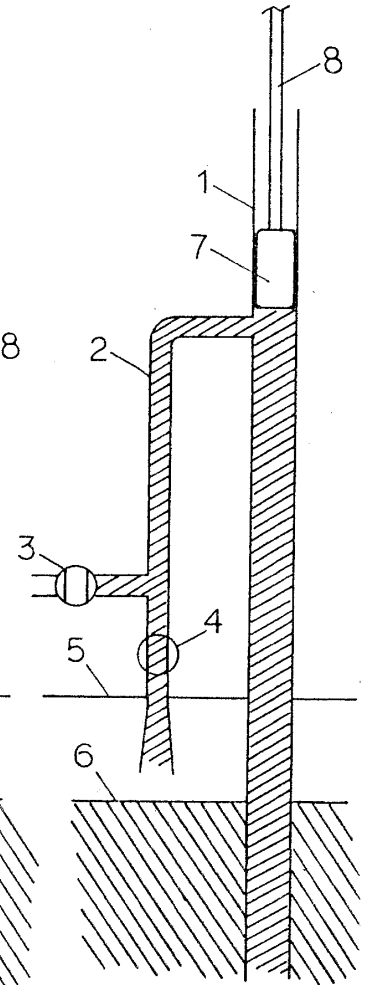
第1図



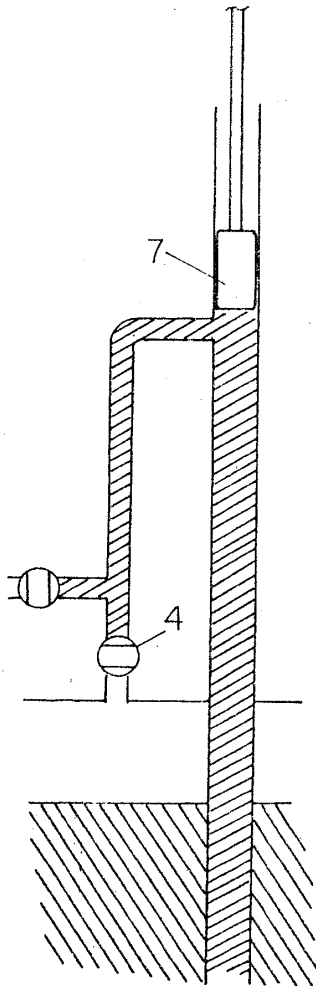
第2図



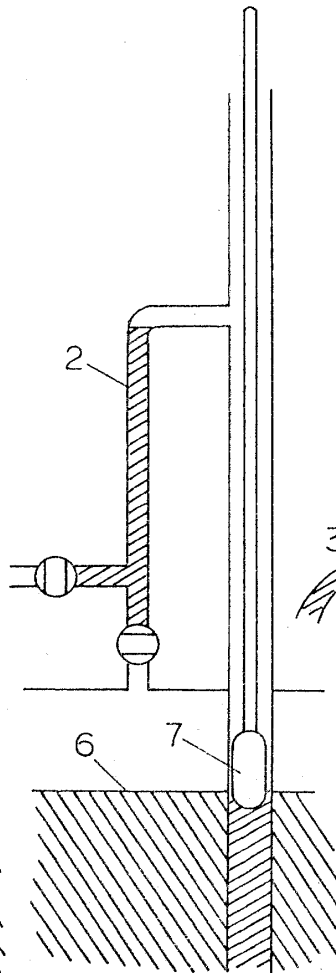
第3図



第4図



第5図



第6図

